

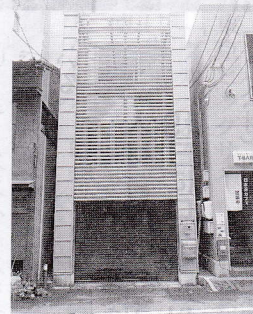
企業 パトロール

(株)キー・ロジ

岡山市北区幸町3-21
TEL.086-238-8171



大原章道社長



岡山市北区幸町の社屋

経営コンサル業の(株)キー・ロジ(大原章道社長)は昨年3月に倉敷市内から、JR岡山駅前の岡山市北区幸町に本社移転したこともあり、岡山県内を中心に順調に顧問先を増やしている、と発表した。大原社長(50)は「地場企業を中心に物流面に専門性を持ったコンサルティングで売上げ増加・改善に貢献したい。今年度は〔一社〕岡山県中小企業診断士会の理事に就く予定で活躍の場を広げたい」と語った。

製造業や運送、卸売りが主体

製造業や運送業、卸売り業者向けに、工場内、資材調達、物流などへの改善提案で、結果を残すコンサルタントとして、近年、県内での知名度を得てきた。独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部(広島市)の経営支援アドバイザーとしても活躍し、顧客は岡山県内が6割、広島、佐賀

島根県や東京都など遠方にもある。

物流関連企業を経て起業

同社は、井原市出身で、流通関連会社、物流関連会社勤務を経て大原氏が、経営コンサル業として09年に独立した。11年に倉敷市幸町を本社所在地にして会社設立。昨年3月24日に岡山市内に3階建ての物件を取得し、本社移転した。資本金は1千万円。従業員は1人。生産や物流効率向上に関する経営コンサルを展開しており、

いくと言う。例えば、従業員の生産性の向上や企業の繁忙・閑散期における人材投入などに対し、適切なアドバイスをする。

「V字回復の手伝いを」

開業当初はセミナーを年間で100本ほど開催するなど、自身の売り込みに注力していたが、現在は「一定の評価も得ており」(大原社長)、顧問先に訪問する形態を主力にしている。受注は顧問先企業や所属団体からの紹介などもあり、今後も岡山県内を軸足に

物流に特化したコンサル 県内中心に顧問先拡大に

り、岡山駅前への本社事務所の移転進出で、利便性が増し、顧問先企業も現在は10数件となった。

ロジスティック経営士

経営コンサルタントは、中小企業診断士のほか、トヨタ生産方式作業改善実践トレーナー、ロジスティック経営士の認定資格を持つ大原社長のみで今後も対応していく考えで、物流関係会社などの勤務経験を活かし、物流面で実効性のあるアドバイスを施して

事業展開していく考えだ。従業員は将来的に経理や秘書などの事務スタッフを増員する。

大原社長は「豊富な経験を活かし、ムダを省く、効率化目的のコンサルティングを主力に、顧客の売上げ増加などの成果を上げ、着実に業容を拡大する。弊社に頼めば、V字回復した、と既存顧客からの声もあり、今後も着実に実績を積み重ねる。岡山県内の企業に貢献し、地域発展が出来れば」と展望を語った。